

在大阪ロシア連邦総領事館 総領事
アレクサンドル・アレクサンドロビッチ・テルスキフ様

2024年8月24日
しないさせない戦争協力！関西ネットワーク
戦争法廃止！豊中市民アクション
ロシア軍の即時停戦、即時撤退を求める高槻市民の会
533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-20-12-1107
tel06-6327-7978 fax06-6327-7986

申し入れ書

プーチン大統領、あなたがウクライナに対する特別軍事作戦という名の侵略を始めて、今日で2年6か月が過ぎます。あなたはもっと早く思い通りにできると考えていたのかもしれませんができませんでした。ウクライナは1991年8月24日に独立し、ロシアも認めました。独立国への軍事侵攻は侵略であり、国際法、国連憲章、正義にも、人道にも反することです。だから勝てないのです。改めて冷静になって侵略を止め、撤退するよう求めます。

侵略開始した2年前の8月、あなたたちは戦死者1352人と発表しましたが、実際はそれよりもはるかに多く、昨年8月には戦死者12万人、負傷者17~18万人、今年に入ってからウクライナの反転攻勢を凌いだかに見えたものの、激しい戦闘が続き、戦死者・負傷者は31万5千人以上と伝えられています。こんな損失はありませんよ。戦車3000両の喪失をはじめ戦闘機、艦艇などの損害も甚大で、装備を回復して、これまで通りの作戦維持のためには2110億ドル、日本円で31兆円をこえるとされています。こんな莫大なお金を侵略に使わず、経済や生活に向けたら、どれだけ国民が喜ぶでしょう。侵略を止めれば、戦死も負傷もなくなり、みんなが安心し、喜びます。

8月24日はウクライナにとっては独立の日、あなたたちロシアは屈服させたい日ということで、5月、6月から激しい攻防が続き、ロシア軍は一日平均で1100人が戦死し、ここ最近だけでも7万人が戦死したと聞きます。一方、ウクライナの戦死者も、これまでに7万人、負傷者は10~12万人、一般人死者は11526人、負傷者は23640人、子どもの死者も2000人をこえたと伝えられています。こんなことをいつまで続けるのですか。

あなたが自負するようにロシアは世界を指導する立場にあっても不思議ではない国ですが、独立国を侵略し、軍事施設だけでなく生活インフラ、一般住宅や病院、学校、保育所、劇場、商業施設まで攻撃破壊し、一般人、女性、高齢者、子どもたちを死亡させ、負傷させています。性暴力、略奪、捕虜に対する虐待など戦争犯罪も行っています。ウクライナがナチス化しているから特別軍事作戦を始めたと言いながら、あなたたちロシアはナチスと同じことを行い、強制連行、強制収容、子どもたちの誘拐、ロシア人化教育をしています。こうした結果、国際的評価を落としています。情けないと思いませんか。

プーチン大統領、あなたはイスラエルがガザで行っていることを批判されていますが、あなたがウクライナでやっていることは同じです。それどころか、戦術核兵器の使用や原発破壊もするのではないか、現にザポリージェ原発では黒煙も上がっており、私たちは危惧しています。広島、長崎の惨劇、チェルノブイリ、福島のような事故を二度と繰り返してはなりません。プーチン大統領、直ちにウクライナ侵略を止め、撤退することを求めます。総領事アレクサンドロさん、私たちの申し入れを必ず大統領に伝えてください。